

2020年10月16日  
SWS西日本株式会社

「世界で一番働きがいのある、活力ある会社」に向けた取り組み

## 『住友電装グループ 健康宣言』を基にした方針を策定

SWS西日本株式会社（本社：三重県松阪市、社長：佐久間 敦敬、以下 SWS西日本）は、社員一人ひとりの健康は活気ある企業の源そのものと考え、様々な取り組みを進めてきました。この度、当社は「健康経営」の観点から健康保持増進の更なるサポートを進め、持続的な成長につながるよう、住友電装グループ健康宣言に基づき、方針を策定いたしました。今後当方針に基づき、社員の健康づくりを積極的に推進してまいります。

### 1. SWS西日本全社安全衛生方針

#### 【安全】安全は全てに優先する

「安全は全てに優先する」を事業の基本に、人間尊重の精神のもと、一切の労働災害を許さない厳しい姿勢で、働く人の安全と健康の確保に向けて行動する。

#### 【衛生】社員一人ひとりの健康は活気ある企業の源である

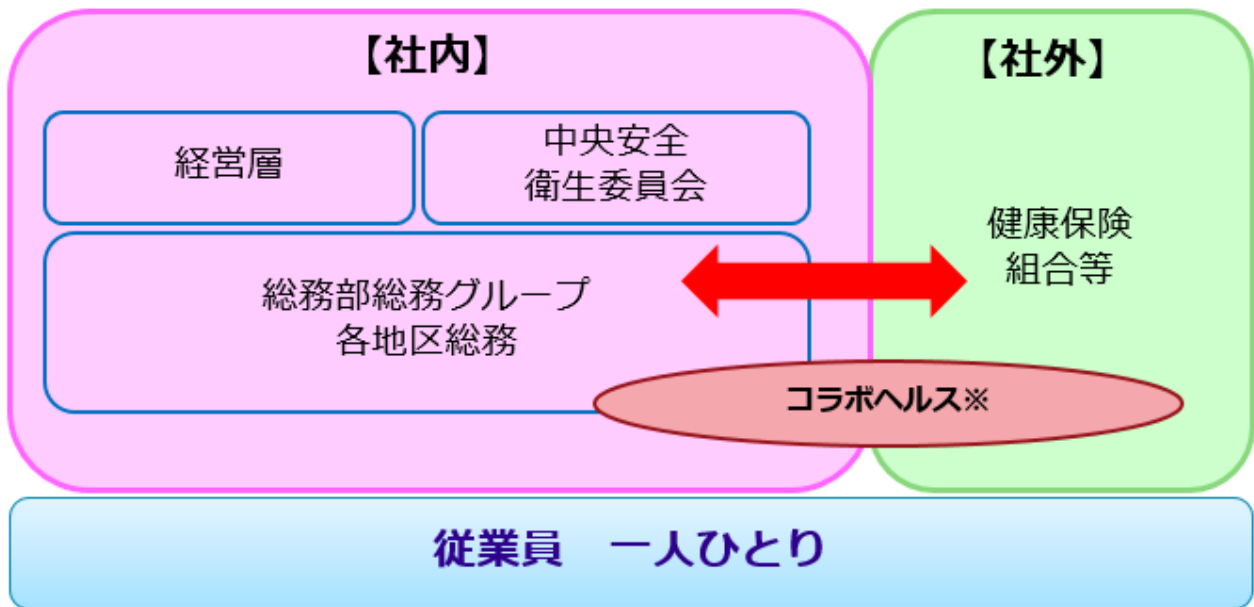
一人ひとりの安全と健康が活気あふれる企業の源であると考え、心身両面にわたり、健康障害の防止及び健康の保持促進をサポートする。

### 2. 2020年度目標

安全目標	
労働災害	ゼロ
交通災害（加害）	ゼロ

	衛生目標
組織への対応	全拠点ストレスチェック実施率100%
	メンタル・フィジカル両面のセルフケアとラインケアの推進
個人への対応	健康診断有所見者の二次検査受診勧奨・100%フォローの継続
	健康意識向上への取り組み実施

### 3. SWS西日本推進体制



※コラボヘルスとは

健康保険組合等の保険者と事業主が積極的に連携し、明確な役割分担と良好な職場環境のもと、加入者(従業員・ご家族)の予防・健康づくりを効果的・効率的に実行すること。

### 4. 住友電装グループ 健康宣言

## 健康宣言

住友電装グループは、積極的な健康づくりを支援し、社員の健康の維持向上に努めることを宣言します。

「安全はすべてに優先する」を実現するためには社員一人ひとりの健康が不可欠であり、心身ともに健康な状態で働くことは、会社と家族の願いでもあります。

コミュニケーションをよくとり、安全で、健康に働ける職場環境の提供に努め、健康維持向上においても社員一人ひとりが自覚をもって行動できるよう健康意識(ヘルスリテラシー)を高め、「世界で一番働きがいのある、活力ある会社」をめざします。

2020年4月1日  
住友電装株式会社  
社長 川井 文義

以上